

日医標準レセプトソフト クラウド版
お知らせ機能登録手順

ベンダー向け

2019年9月30日

日本医師会 ORCA 管理機構株式会社

目次

1	概要.....	2
2	事前準備.....	3
2.1	ソフトウェアのインストール.....	3
2.2	証明書の用意とサポート事業者 ID の確認.....	3
2.3	お知らせ情報レポジトリ、URL ルートの確認.....	3
2.4	表示するデータ.....	4
3	表示データのアップロード.....	5
3.1	ローカルレポジトリの作成.....	5
3.2	ファイルの commit、push.....	5
3.3	アップロード結果の確認.....	6
4	日レセの設定.....	7

1 概要

本資料は、医療機関(テナント)が日レセでのログイン時に表示するお知らせをベンダーが設定するための手順を記述する。

ベンダーが作成したお知らせを日レセで表示するためには、日レセクラウド上で各ベンダーに提供されるお知らせ情報向けレポジトリで管理されたデータの履歴を管理する必要がある。レポジトリは **git** レポジトリになっており、HTML、画像、CSS ファイルなど、表示する対象のファイルを直接格納する必要がある。シンボリックリンクファイルは格納できない。

レポジトリに登録したファイルはお知らせ情報の表示用のサーバに自動的にコピーされる。クライアントではこの表示用のサーバにアクセスするように設定する事でログイン時にマスターメニューでお知らせ情報を確認する事ができるようになる。

クライアントの URL 設定についてはオンプレ版と同じ操作のため、ユーザ向けには日医標準レセプトソフトマニュアル(<https://manual.orca.med.or.jp>)を参照のこと。

2 事前準備

2.1 ソフトウェアのインストール

以下のソフトウェアをあらかじめインストールする。

- git

2.2 証明書の用意とサポート事業者 ID の確認

システム管理者から証明書と自身のサポート事業者 ID を受け取る。

以下、サポート事業者 ID が s00000001 の test_vendor@example.com のベンダーの証明書の名前の例。XXX にはシステム管理上の数値が入る。

- 000XXX_JP_s00000001_test_vendor@example.com.crt
- 000XXX_JP_s00000001_test_vendor@example.com.enc.pem
- 000XXX_JP_s00000001_test_vendor@example.com.p12
- 000XXX_JP_s00000001_test_vendor@example.com.pass
- 000XXX_JP_s00000001_test_vendor@example.com.pem
- ca.crt

2.3 お知らせ情報レポジトリ、URL ルートの確認

- システム管理サイトにログインする。
VPN 経由の場合・・・<https://ctrl.cmo.orcamo.jp/>
TLS1.2 接続サービスの場合・・・<https://ctrl.glcmo.orcamo.jp/>
- [ベンダー情報]をクリックする。
- 連携アプリ設定の[日レセ管理画面]をクリックする。

上記操作後に表示される[お知らせ情報レポジトリ]、[お知らせ情報 URL ルート]を控えておく。

例

VPN 経由の場合

お知らせ情報レポジトリ: <https://repos.orca.orcamo.jp/info/vendor???/>

お知らせ情報 URL ルート: <http://info.orca.orcamo.jp/xyz123/>

TLS1.2 接続サービスの場合

お知らせ情報レポジトリ: <https://repos.glorca.orcamo.jp/info/vendor???/>

お知らせ情報 URL ルート: <http://info.glorca.orcamo.jp/xyz123/>

2.4 表示するデータ

お知らせとして表示する HTML ファイル、画像、CSS 等のクライアントからダウンロードされるもの一式を用意する。

3 表示データのアップロード

Git コマンドにて表示データのアップロードをおこなう。

以下コマンドは Ubuntu での操作とする。

Windows など他の環境でも Git は利用可能であるが、その操作方法については、本ドキュメントでは割愛する。

3.1 ローカルレポジトリの作成

ローカルレポジトリを作成する。本作業は環境毎に初回のみ実行する。

※ディレクトリについては以下のとおりと仮定してコマンドを記述している。

作業ディレクトリ：~/info/

証明書が置いているディレクトリ：~/ssl/

```
$ cd ~/info/
$ git init
$ git remote add origin https://repos.orca.orcamo.jp/info/vendor??*/
$ git config --local http.sslCert ~/ssl/000XXX_JP_s00000001_test_vendor@example.com.crt
$ git config --local http.sslKey ~/ssl/000XXX_JP_s00000001_test_vendor@example.com.enc.pem
$ git config --local http.sslCaInfo ~/ssl/ca.crt
```

3.2 ファイルの commit、push

アップロードしたいファイルを commit、push をおこなう。

※アップロードしたいファイルが作業ディレクトリにコピー済みとする。

```
$ cd ~/info/
$ git pull origin master
$ git add *
$ git commit -m "comment"
$ git push -u origin master
```

3.3 アップロード結果の確認

前項までの作業から数分程度後で、システム管理サイトのお知らせ情報のデプロイ履歴を確認する。

お知らせ情報デプロイ履歴

状態	gitリビジョン	作業者	デプロイ開始日時
成功	356a192b7913b04c54574d18c28d46e6395428ab	Taro Matsue (taro@vendor1.example.com)	2017/05/11 16:53:05
成功	da4b9237baccdf19c0760cab7aec4a8359010b0	Taro Matsue (taro@vendor1.example.com)	2017/05/04 16:53:05
成功	77de68daecd823babb58edb1c8e14d7106e83bb	Taro Matsue (taro@vendor1.example.com)	2017/04/27 16:53:05
成功	1b6453892473a467d07372d45eb05abc2031647a	Taro Matsue (taro@vendor1.example.com)	2017/04/20 16:53:05
成功	ac3478d69a3c81fa62e60f5c3696165a4e5e6ac4	Taro Matsue (taro@vendor1.example.com)	2017/04/13 16:53:05
成功	c1dfd96eea8cc2b62785275bca38ac261256e278	Taro Matsue (taro@vendor1.example.com)	2017/04/06 16:53:05
成功	902ba3cda1883801594b6e1b452790cc53948fda	Taro Matsue (taro@vendor1.example.com)	2017/03/30 16:53:05
成功	fe5dbbcea5ce7e2988b8c69bcdfde8904aabc1f	Taro Matsue (taro@vendor1.example.com)	2017/03/23 16:53:05
成功	0ade7c2cf97f75d009975f4d720d1fa6c19f4897	Taro Matsue (taro@vendor1.example.com)	2017/03/16 16:53:05
成功	b1d5781111d84f7b3fe45a0852e59758cd7a87e5	Taro Matsue (taro@vendor1.example.com)	2017/03/09 16:53:05

1 2 3 4 5 ... 次 » 最後 »

なお、アップロード完了時にベンダー内の全てのテナント管理者に対して同様の内容のメールが送信される。

4 日レセの設定

クライアントの URL 設定についてはオンプレ版と同じ操作のため、ユーザ向けには日医標準レセプトソフトマニュアル(<https://manual.orca.med.or.jp>)を参照のこと。